

令和元年度 第2回タウンミーティング（川奈）記録（要旨）

日 時 令和元年7月4日（木） 午後7時～午後8時40分

場 所 小室コミュニティセンター 3階大会議室

伊東市総合計画について

	意見	市回答及び対応
1	<p>長年伊東は「観光都市」という認識でしたが、第四次総合計画の将来像では「健康保養都市」となっており驚きました。テレビ等メディアに多く取り上げられるような「観光都市」となることを願っています。</p> <p>観光都市として活性化する方法の一つとして、魚市場を改修し、食事や買い物ができる観光施設にできればと考えます。</p>	<p>都市形態としては「観光都市」ですが、総合計画においては市民の皆様がずっと住みたいと思えるまち、市外の方からはまた来たいと思われるまちを目指し、「健康保養都市」と定めております。</p> <p>第五次総合計画の策定に当たっては、時代に先駆けた様々な戦略を取り入れたいと考えております。</p> <p>観光プロモーションについては、本年度から3か年のシティプロモーション推進事業により、効果的かつ戦略的に宣伝及び情報発信を行ってまいります。</p> <p>伊東魚市場については、付帯設備等の改修は予定しておりますが、全面的な建て替えは難しい状況となっております。</p>
2	<p>統合により空くことになる校舎や、マンション等建物の空室を活用し、若い世代が伊東に残り働きたいと思えるような企業（IT・アニメーション関連）の誘致について考えてもらえないでしょうか。</p>	<p>AIの台頭など今後10年間の時代の進歩は早いものと想定しております。IT産業を中心とした企業誘致に繋がる環境整備は必要であり、総合計画においては時代に先駆けた挑戦をすることを明記したいと考えております。</p>
3	<p>幼稚園の休園や小学校の統合に加え、公共交通機関が不十分なことなど、子育て世代が生活するために必要な環境整備が行き届いていません。</p>	<p>現計画においても「子育て支援」は重点施策と定めておりますが、今後10年間においては更なる強化が必要と考えております。例えば、市内の公共交通事業者が実施する子育て支援策への補助や、スクールバスの導入等、検討が必要であると考えております。</p>
4	<p>総合計画については誰が検証するのでしょうか。また、検証結果や数値を見る機会が無いため、ぼやけている印象です。</p>	<p>一つ一つの事業について成果指標を設定する中で目標値を定め、毎年度、実施計画の評価検証を行っております。自己評価であります。市ホームページで公表しております。</p>

令和元年度 第2回タウンミーティング（川奈）記録（要旨）

	意見	市回答及び対応
5	第四次総合計画を定期的に検証していても市民には伝わりにくいため、結果が出たら何らかの方法で発表してください。	検証結果については公表いたします。

地域の身近な課題について

	意見	市回答及び対応
1	市民の声が市役所の上層部に届いていないことは問題で、もっと伝わるようにしてほしいと思います。	職員に対し報告の徹底を再度周知いたしました。
2	青少年育成市民会議に参加していますが、教育に関してスポーツ少年団や青少年育成の各種団体等と連携できないでしょうか。	青少年育成市民会議と青少年育成に係る各種団体との連携は可能であることから、各地区からの具体的な要望があれば、可能な範囲で対応してまいります。
3	国道135号殿山交差点付近の民地から樹木の枝が国道まで張り出しており、通行に危険があります。	国道を管理する静岡県へ対応を要請し、支障木の伐採について県より業者へ依頼済となっております。
4	国道135号殿山交差点から吉田までの4車線化計画では、小室町1丁目側から国道に出るためには信号のある交差点を使うこととなりますが、長時間の信号待ちや渋滞が予想され、市道も狭いことから危険があります。 また、計画では川奈口交差点に横断歩道がありません。歩行者の安全も考慮していただきたい。	国道135号の4車線化に伴う市道の改良については、静岡県と協議し、交通の安全及び渋滞緩和を図るよう検討してまいります。 また、川奈口交差点付近の計画についても、静岡県へ横断歩道等の設置を要請してまいります。
5	7月18日に防災会議がありますが、すぐに小・中学校が夏休みになってしまい子どもたちへの伝達に不都合がありますので、会議日程の調整をご検討ください。また、そのような伝達について、学校の協	総合防災訓練説明会の開催日程につきましては、変更することは難しいと考えております。防災訓練の情報につきましては、学校と連携し必要な情報が子どもたちに伝達されるよう努めてまいります。

令和元年度 第2回タウンミーティング（川奈）記録（要旨）

	意見	市回答及び対応
	力をお願いします。	
6	市内各所で落ち葉や雑草、ごみ等が目立ち、環境や景観、安全性の観点からも問題があります。定期的に点検を行い、観光地としてふさわしい景観維持に努めていただきたい。業者に除草等を発注したら、きちんと成果を確認してください。	川奈駅からコミュニティセンターに向けての市道及び梅の木平の交差点から大池小学校へ向かう市道については、道路の清掃及び排水施設の清掃を業者へ依頼いたしました。今後とも、道路等の適正な維持管理に努めてまいります。
7	川奈区民会館は狭いため地域包括支援センターの体操ができません。川奈幼稚園までの道路拡幅をご検討いただき、川奈幼稚園を会場として使わせていただきたい。それが不可能な場合には、統合後の川奈小学校を使わせていただきたいと考えています。	川奈幼稚園までの道路拡幅については、調査検討いたします。また、川奈幼稚園の利用については、地域の要望を伺いながら検討してまいります。 統合後の校舎については、地域の皆様の安心や意向を十分に考慮することは元より、観光地伊東としての特色を生かし、外から訪れる人も利用できる施設としての活用も含め検討してまいります。
8	川奈幼稚園休園による転園の苦労を経験しており、保護者の負担が増加することが想定されるため、川奈小学校と南小学校の統合に当たり不安を感じています。少数の不便さを聞いてもらえる余地はなく、統合後は何の意見も届かないのではないかと思います。また、川奈の文化継承は学校との連携によりできることであると感じており、地域や子ども会だけでできるものではないと思います。	統合に向けた不安や課題については、今後、地域協議会（仮称）にて、地域の意見を取り入れながらより良い統合となるよう検討してまいります。また、統合後も意見を言える環境として、新たなPTAの組織体制について、事前に地域協議会（仮称）で検討することが必要だと考えております。また、川奈で培われてきた文化については、今後、学校行事の観点、社会教育の観点等、様々な観点でどのような継承ができるのか、検討してまいります。
9	南幼稚園も園児の減少により数年のうちには休園するのではないかと心配しています。	来年度の園児見込み数の減により、望ましい教育環境の維持が困難であることから、7月12日の保護者説明会において来年度からの休園に理解をいただきました。
10	川奈小学校を統合する理由を簡潔に教えてください。	子どもの数が少なくなり、学校の規模が小さくなることにはメリットとデメリットの両面がある中で、2020年から小学校で施行される新し

令和元年度 第2回タウンミーティング（川奈）記録（要旨）

	意見	市回答及び対応
		<p>い学習指導要領では、あらゆる課題に対して他者と協働して対応していく能力等が求められており、その能力を育成する教育方法として、ある程度の集団が必要とされることに加え、学校に配置される教員の人数が少ないことによる学校運営面での課題等も含め、総合的に勘案した結果、クラス替え可能な一定規模の環境が必要だと判断しております。</p>
11	<p>少人数のデメリットとして人間力を学び得るための多様な個性や競争との関わりが無いことを挙げられていますが、それは南中学校進学時に解消されるため、小学校でその環境に置く必要性に対し疑問を感じます。</p>	<p>前述の環境については、小学校、中学校を問わず整備すべきものと考えており、中学だけ整えれば良い訳ではなく、むしろ小学校生活の6年間の様々な経験の中で「変化に向き合う力」を身に付けることで、子どもたち一人一人が予測できない変化に受け身で対処するのではなく、主体的に向き合って関わり合い、その過程を通して、自らの可能性を発揮していけるようになってもらいたいという考えを持っております。</p>
12	<p>川奈地区から南小学校まで徒歩での通学となると、40分程かかるものと考えています。実際に歩いてみて状況の確認をしてもらいたいと思います。無料で利用できるスクールバスの導入をお願いします。</p>	<p>通学に係る負担や安全確保については、今後、地域協議会（仮称）にて、地域の意見を取り入れながら検討してまいります。なお、検討に当たっては、現地の状況を確認することも必要だと考えております。</p>
13	<p>統合まであと1年半しかない中で、保護者の不安が解消されるように、南小学校との事前交流の方法について具体的に示していただきたい。</p>	<p>基本方針として定めた際には、統合時期までの具体的なスケジュール等を作成の上、それに沿って地域協議会（仮称）の協力も得ながらしっかり進めてまいります。</p>
14	<p>統廃合に関する協議の中に、川奈臨海学園が入っていないようですが、臨海学園から通う児童についても、適切な配慮、対応をお願いします。</p>	<p>統合に当たっては川奈臨海学園とも連携を図り、情報共有や適切な対応、配慮を心掛けてまいります。</p>
15	<p>川奈の住民は川奈に大変愛着を持っています。市の中央だけでなく田舎にも目を向けてください。</p>	<p>地域への愛情あふれる皆様とともに、川奈地区のことをしっかり考えてまいります。</p>

令和元年度 第2回タウンミーティング（川奈）記録（要旨）

	意見	市回答及び対応
16	環境美化について、市役所職員が道路沿いのごみなどに気付いたら速やかに対応していただきたい。	以前から対応方法について全職員に周知しているところですが、再度、全職員へ周知いたしました。